

参加無料

公開
講座



おとなのひきこもり

—地域で支えるこころと暮らし—



11・29 (日) 13:30 ~ 16:00

【会場13:00】

瓦町FLAG 8階 大会議室



近年、「8050問題」と呼ばれる、高齢の親と中高年のひきこもり状態にある子ども、その家族が直面する課題が社会的な関心を集めています

その背景には、不登校や生きづらさ、人とのつながりの難しさなど、子ども時代から続くさまざまな困難があることも少なくありません

本講座では、精神科医の原田 豊 氏をお迎えし、おとなのひきこもりや8050問題への理解を深めるとともに、本人や家族への支援、地域で支え合うために大切なことについて分かりやすくお話しいただきます

ひきこもりや生きづらさについて関心のある方、ご本人やご家族、子育て中の方、教育・福祉・医療関係者、地域住民の皆さまなど、どなたでもご参加いただけます

一人で抱え込まず、これからのつながりや支えについて一緒に考えてみませんか？

講師

原田 豊 氏
鳥取県立精神保健福祉センター 所長

精神保健指定医
日本精神神経学会精神科専門医
指導医

対象

ひきこもりの当事者・経験者、
ご家族、支援者、
関心のある方など、どなたでも

日時

2026年11月29日（日）
13:30 ～ 16:00 （13:00～開場）

会場

瓦町FLAG 8階 大会議室

対象

ひきこもりの当事者・経験者、ご家族、
支援者、関心のある方など、どなたでも

定員

60名（参加費無料）

申込

QRコードを読み取って申込みフォームからお申込みください
お電話、メールでも受付しております

問合せ

お電話またはメールにてお問い合わせ下さい

☎ : 087-802-1911 (平日9:00～17:00)

✉ : hikisapo @ hitotoco.or.jp

当日
参加OK



申込〆切

11/22 日

講師プロフィール



原田 豊 氏

精神科医

鳥取大学医学部卒業後、同大学大学院修了
鳥取大学医学部附属病院精神科神経科、
国立療養所鳥取病院（現・鳥取医療センター）
などで精神科医として勤務

その後、現在まで鳥取県立精神保健福祉センター所長を務める
長年にわたり、精神保健福祉の現場において、ひきこもり、
発達障害、依存症、思春期・青年期のメンタルヘルスなど幅広い
相談支援に従事し、地域精神保健の実践に携わる

現在は全国各地でひきこもり支援者研修や講演活動を行っている
ひきこもり支援では、本人支援に加え家族支援の重要性、長期化
ケースへの対応、8050問題、医療・福祉・行政・地域の連携な
どを中心に、実践的な支援のあり方を発信している



著書

支援者・家族のためのひきこもり相談支援実践ガイドブック
8050問題、発達障害、ゲーム依存、地域包括、
多様化するひきこもり支援
(2020年、福村出版)



【主催】一般社団法人 hito.toco

2016年に設立。不登校やひきこもり等による生きづらさを抱えた方への支援や、就職を目指す障害のある方への就労支援サービスなど、生きることの選択肢を増やすために人と社会がつながるきっかけをつくる活動を行っています。一人ひとりの生きづらさがある前提で一緒に未来を考えたい。お互いが「あなたがいてよかった」と思える社会の実現を目指して。